

コース名		科目名			対象学年		
臨床医学		女性内分泌・妊娠			3		
開講学期		科目責任者		副責任者			
2 学期		下屋 浩一郎		曹 英樹			
目的							
<p>1. 専門的な医学知識と医療技術の修得のために女性の内分泌（生殖医療）、周産期領域を理解すること（「医学知識と医療技術の修得」はDP3番と4番です）</p> <p>2. DP3達成のために高度な医療と・医科学を理解することが本科目の目的である。</p> <p>3. 妊娠の成立機構を理解し、不妊患者や妊婦に寄り添い、妊娠を希望する女性の思いに応えられるようにするために必須の科目である。</p> <p>4. 妊娠中の母体の変化、妊娠中の治療が胎児や母体に及ぼす影響について理解することは将来いずれの領域に進む場合にも必須な項目である。</p>							
授業到達目標							
<p>1. 視床下部、下垂体、卵巣、卵管、子宮、膣、外陰など性機能に関連した一連の器官の連鎖的な働きについて説明することができる。</p> <p>2. 上記の器官の一部において異常が生じた場合、全体的な連環はどうなるのか推測することができる。</p> <p>3. 女性の年代別に代表的な疾患を列挙し、その病態と治療について説明できる。</p> <p>4. 妊娠の成立、不妊、避妊法について説明できる。</p> <p>5. 胎児、新生児の正常な発達段階について、具体的な数値をあげて説明できる。</p> <p>6. 正常分娩の分娩機転について説明できる。</p> <p>7. 妊娠、分娩の異常事態が発生した場合の病態を理解し、その対応策を提示できる。</p> <p>8. 妊娠に、内科、外科など他科疾患が合併した場合の母体および胎児管理法を示すことができる。</p>							
授業計画							
回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容
1	9/ 5	木	3	講義	下屋	産婦	Introduction、女性の生涯、性周期、妊娠の成立①
2	9/ 5	木	4	講義	下屋	産婦	妊娠の成立② 性の発生、分化とその異常
3	9/ 9	月	5	講義	太田邦	産婦	月経異常（原発無月経、続発無月経、過多月経、過少月経、希発月経、月経困難症、月経前症候群、早発閉経、遅発閉経、早発月経、早発思春期）、ホルモン異常（黄体機能不全、排卵障害、第一度無月経、第二度無月経、子宮性無月経、高プロラクチン血症など）、更年期障害①
4	9/ 9	月	6	講義	太田邦	産婦	月経異常（原発無月経、続発無月経、過多月経、過少月経、希発月経、月経困難症、月経前症候群、早発閉経、遅発閉経、早発月経、早発思春期）、ホルモン異常（黄体機能不全、排卵障害、第一度無月経、第二度無月経、子宮性無月経、高プロラクチン血症など）、更年期障害②
5	9/11	水	1	講義	太田邦	産婦	不妊症（原因と検査、治療、原発性不妊、続発性不妊、男性不妊と女性不妊）、不育症（原因と検査、治療）①
6	9/11	水	2	講義	太田邦	産婦	不妊症（原因と検査、治療、原発性不妊、続発性不妊、男性不妊と女性不妊）、不育症（原因と検査、治療）②
7	9/17	火	3	講義	下屋	産婦	胎児の生理・成熟・発育
8	9/17	火	4	講義	村田卓	産婦	胎児付属物
9	10/ 8	火	3	講義	下屋	産婦	妊娠による母体の変化 妊婦の診察、妊婦健康診査・妊婦の管理
10	10/ 8	火	4	講義	村田卓	産婦	妊娠初期の異常（流産・異所性妊娠・絨毛性疾患・妊娠悪阻）①
11	10/11	金	5	講義	村田卓	産婦	妊娠初期の異常（流産・異所性妊娠・絨毛性疾患・妊娠悪阻）②
12	10/11	金	6	講義	杉原弥	産婦	胎児心拍数モニタリング、胎児の異常と胎児診察、胎児超音波検査①
13	10/21	月	5	講義	杉原弥	産婦	胎児心拍数モニタリング、胎児の異常と胎児診察、胎児超音波検査②
14	10/21	月	6	講義	杉原弥	産婦	胎児心拍数モニタリング、胎児の異常と胎児診察、胎児超音波検査③
15	10/28	月	1	講義	下屋	産婦	妊娠高血圧症候群・子癇・胎児発育不全①

16	10/28	月	2	講義	下屋	産婦	妊娠高血圧症候群・子癇・胎児発育不全②
17	10/31	木	6	講義	杉原弥	産婦	妊娠中後期の異常（早産・常位胎盤早期剥離・前置胎盤）①
18	11/ 5	火	3	講義	杉原弥	産婦	妊娠中後期の異常（早産・常位胎盤早期剥離・前置胎盤）②
19	11/ 5	火	4	講義	松本良	産婦	多胎妊娠・胎児治療
20	11/11	月	3	講義	下屋	産婦	合併症妊娠①「血液型不適合妊娠、自己免疫疾患を中心に、妊娠と薬」
21	11/11	月	4	講義	下屋	産婦	合併症妊娠②「糖尿病（妊娠糖尿病）を中心に」
22	11/18	月	5	講義	下屋	産婦	分娩の生理・正常分娩の経過、産婦の診察・分娩の管理と介助①
23	11/18	月	6	講義	下屋	産婦	分娩の生理・正常分娩の経過、産婦の診察・分娩の管理と介助②
24	11/20	水	1	講義	下屋	産婦	合併症妊娠③「感染症（母子感染）を中心に」
25	11/20	水	2	講義	松本良	産婦	異常分娩① 娩出力の異常・産道の異常
26	11/26	火	5	講義	松本良	産婦	異常分娩② 難産・肩甲難産・付属物の異常、骨盤位分娩・分娩損傷
27	11/26	火	6	講義	松本良	産婦	産褥の正常と異常①「正常産褥・分娩時出血・産科ショック・産褥の異常」
28	12/ 5	木	1	講義	森谷	病理	妊娠・胎盤疾患の病理
29	12/ 5	木	2	実習	森谷	病理	妊娠・胎盤疾患の病理実習① 胎盤の構造・妊娠関連疾患
30	12/ 5	木	3	実習	森谷	病理	妊娠・胎盤疾患の病理実習② 絨毛性疾患
31	12/ 9	月	5	講義	松本良	産婦	産褥の正常と異常②「正常産褥・分娩時出血・産科ショック・産褥の異常」
32	12/ 9	月	6	講義	下屋	産婦	産科の手術（帝王切開術・流産手術・子宮頸管縫縮術など）、介助分娩（吸引分娩・鉗子分娩）
33	12/11	水	3	講義	下屋	産婦	新生児の正常と異常① 出生時のストレスに対する適応（内分泌サージについて） 出生への準備 コルチゾールとカテコラミン
34	12/11	水	4	講義	下屋	産婦	新生児の正常と異常② 生直後の体温維持 甲状腺ホルモン 出生直後の新生児の能力 母親の認識と母親との絆形成と五感 出産に伴う分娩外傷 産瘤・頭血腫、帽状腱膜下出血 腕神経叢麻痺（横膈膜神経麻痺含む）、顔面神経麻痺、鎖骨骨折 生直後の血糖維持 糖新生のメカニズム 出生時の循環の適応変化 胎盤循環より肺循環 出生時の呼吸の適応変化 肺（胞）液の吸収

#### 評価方法

[期末試験]95%（試験成績をもって評価する）

[実習点]5%

[評価方法]多肢選択試験、論述・記述試験、論文・レポート、実習態度評価

[備考]定期試験を中心に評価する。病理実習はレポートと学期末試験で評価する。

#### 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックについて

1. レポートは、教員の指示に従って作成すること。レポートに生成 AI を使用する場合は、「川崎医科大学の生成 AI 取扱い指針」に従い、使用した生成 AI の種類、引用箇所、prompt 内容を提示すること。

2. 生成 AI の内容には虚偽が含まれている可能性があるため、必ず自ら根拠や裏付けを確認すること。

病理レポートは添削して返却する。

#### 教科書

ISBN-9784260042659, 標準産科婦人科学, 綾部琢哉, 板倉敦夫編集, 医学書院, 2021

ISBN-9784524249343, シンプル病理学(改定第8版), 笹野公伸, 岡田保典, 安井弥編集, 南江堂, 2020

ISBN-9784907890261, 産婦人科専門医のための必修知識 2022 年度版【電子版付】, 日本産科婦人科学会編集・監修, 日本産科婦人科学会, 2022

参考書
ISBN-978-4-8306-0474-4, 病理組織マップ&ガイド, 深山正久, 文光堂, 2014/04 ISBN-9781260462739, Williams Obstetrics, 26th ed., [edited by] F. Gary Cunningham ... [et al.], McGraw-Hill, 2022
準備学習（予習・復習等）
予習・復習には、それぞれ1時間程度を要する。 教科書を見て各自予習すること。産科領域は特に学生にとってなじみの薄い領域ですので履修前に概説的なテキストを見ておくように。 同日中にプリント等で復習すること。
講義についての注意事項
担当教員に質問、学習方法など気軽に相談してください。 病理実習は2年次の病理実習用レポート用紙を持参してください。
昨年度からの変更点・改善項目
なし
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について
4年次学修科目の症候論や臨床病態論の他、臨床実習開始のために必要な医学知識を習得し臨床医科学を理解する。 この科目は、主としてコンピテンスのⅢ. 医学と関連領域の知識の1.～4.の達成に向けて設定されている。
ナンバリング
DPFP315